

いましゆく C コミュニティ C だより

発行/今宿地区コミュニティ推進協議会 事務局/今宿公民館 TEL 22-8877 発行責任者/広報部長 坂本義人 (創刊号)

コミュニティだより 発刊にあたり

今宿地区コミュニティ推進協議会

川本 一夫

今宿地区住民の皆様方、平素はあたたかいふるさとづくりに。あらゆる地域行事を通じて、健全で、豊かな地域づくりにご協力頂き、誠に有難うございます。

ご存知のように今宿地区は、徳山市の中でもコミュニティ活動の先進地域として、常々他地区の注目をあびているところでございます。

本年は特に「今宿祭り」や「親睦大運動会」等を通じて地域住民の連帯感を深めるとともに、市制施行五十周年にあたり皆さんとご協議の上、その記念事業の一環として、何か有意義な、

記念として残るようなものを考えたらと存じております。

又、五十周年を記念致しまして、今年より、年三回コミュニティだよりを発刊することに致しました。皆さんのご意見やお知らせ等、限りある紙面を有効に活用するよう努力する積りでございます。

今後共、皆さんと一体となって、より豊かな、より健全な、うるおいのある地域づくりを目ざして頑張りたいと存じます。

よろしくご協力頂きますようお願い申し上げます。

「二万二千人の今宿まつり」

御協力ありがとうございました

今宿まつり実行委員会

伝統ある「二万二千人の今宿まつり」が予定通り、八月二十四日打上花火を合図に十七時から盛大に開かれました。この「今宿まつり」は、もう八年目を迎えます。

今年も企画委員会で協議の結果、うだるような暑さをさけて、夕方から開かれました。

老若男女合わせて約七千人に及ぶ地域の皆さんが会場を埋めつくし、市長さん、コミュニティ協議会長さん等のテロップカット。消防署の素晴らしいブラスバンドを先頭に地区諸団体のパレードやワッシュイッシュイと掛声も勇ましく工夫を凝らした二十八地区の子供会の御興が一気に開場の雰囲気を感じあげました。

又引続いてフォークダンスや盆踊り、カラオケ大会等、年に一度の「まつり」をみんなで心ゆくまで楽しむことが出来ました。

しかしなんと言っても、まつりの雰囲気をつくりあげるのには、この会場をとりまく色んなバザーです。体育振興会、婦人会、地区互の子供会等、思い思いの出店は、まつりに集った人々の心に色んな思いを残して行きます。

心のこもった採算を度外視したお店の設置は、歌や踊りに、うるおいと、ふれあいを求めて集った皆さんの人々が、楽しい一夕を過ごすためになくてはならぬものなのです。

そこには思わぬ出会いがあり、語り合った一夕の思い出があり、私達のふるさとがあります。会場の設営に当たられました自治会長の皆さん、体育振興会の皆さん、又婦人会や子供会の皆さん、ほんとうに御苦労さんでした。今回は新しい企画でもあり、色々反省すべきこと等々あることと思いますが、よりよい「今宿まつり」を作り上げるための材料として皆さんの御意見を

を集約して、今後に生かして行きたいと存じます。
御参加頂いた地域の皆さん、御世話

同和教育に思う

住吉中学校長

吉川 知至

頂きました関係団体の皆さん有難うございました。
厚く御礼申し上げます。

先日ある会合で、グループ間の交流を深めることで話しあわれた時に、若いお母さんから「私達はこれまで同和教育にこだわらずにきたのに、今更に取り立てて知らされたり、話しあわれたりすると、かえって意識しすぎて、とまどいを感じる」との発言がありました。一見正論のように聞かれますが、自分の立場だけで問題をとらえている様に思えました。

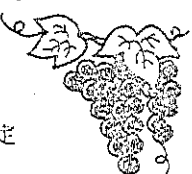
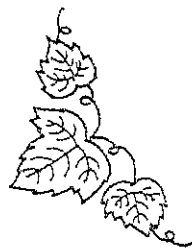
今でも残っている心理的差別の実態をどこまで知っているのか、多感な中学生、高校生の時期に同和教育に生まれ、任んでいる事を知り、知らされた時の驚き、嘆き、苦しみを知ったの発言であるかと思うのです。法の制定による同和对策事業の推進により地域環境の整備、産業基盤の改善、近代化等については、かなりの成果をあげていると言われています。

また教育の面でも人権尊重の精神を基盤とした差別をしない、させない、許さない教育を学校教育、社会教育がタイアップしてすすめて来られているのが現状です。

今後の同和教育の完全解決をはかるためには同和教育の一層の推進と住民一人ひとりの努力によって、同和教育の確立と人権意識の高揚をはからねばならないと考えます。

同和教育に関する市民意識調査の報告書でもいろいろな問題が提起されています。

例えば研修会への参加についても参加した事がない者が約六十パーセントです。



10月13日は親睦大運動会です。 皆さんで参加しましょう。

12月までの行事予定

- 今宿地区体育振興会
- 第20回親睦大運動会 10月13日 (雨天10月20日)
 - 親睦ソフトボール大会 12月1日
 - 親睦バレーボール大会 12月1日
 - 親睦バドミントン大会 11月予定
 - 親睦インドアカ大会 11月17日

- 今宿地区子ども会育成連絡協議会
- 子ども球技大会 11月17日

- 今宿地区シルバー推進協議会
- 今宿地区シルバー運動会 11月3日
 - 今宿地区ゲートボール秋季大会 10月予定

- 今宿地区婦人会
- 資源ゴミ回収 毎月第1水曜日 15ヶ所 9時～10時30分
 - 宵空野菜市 緑町公園 毎月20日 10時～11時(廃油交換も)
 - 廃油と粉石けん交換 今宿公民館入口 毎月第3月曜日 11時頃



皆さん御存知ですか？

徳山警察署 少年相談員
連絡会長 藤本秀雄

- 本年は国際青年年であります。諸外国との交流や訪問その他、諸活動を主体的に実行するよう、青少年へ大人の吾々が大きい積極的に奨励援助しなければならぬ年であります。又やがて来る、二十一世紀に向けて地球上には私達人類が、いまだかつて経験したことのない、色々の問題が集中的に発生することが予想されております。それは、
 - 第一 人口の爆発的な増加
 - 第二 食糧の不足
 - 第三 石油資源の枯渇
 - 第四 エネルギー問題
 - 第五 宇宙の開発
 - 第六 森林資源の伐採
 - 第七 食糧不足にともない飢餓問題
 - 第八 其の他、宇宙自然の働きに對しての反逆等による環境の悪化
 等いずれも好むと好まざるにかかわらずこれを背負わねばならぬのは次代を創っていく現代の青年達であります。その手助けと支援を、大人の吾々が知恵をしぼり、親切、丁寧に教えてやることの責務が大いにあります。この指導頂きますよう特にお願い申し上げます。

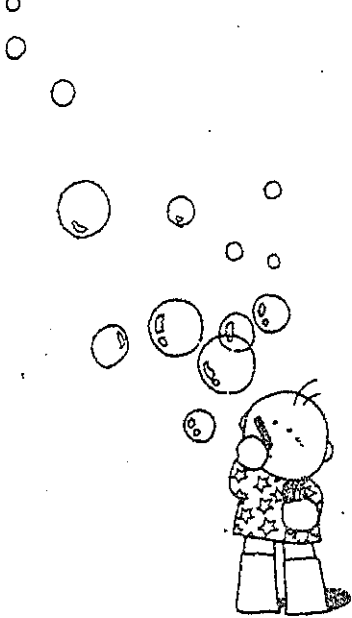
地域福祉の充実

民生委員協議会総務

中村隆雄

進展する高令化社会の中で現在我國には六十五才以上の老人が約一〇〇万人がおられ、昭和八十年には二〇〇〇万人を越えたと予測されます。これにともない虚弱老人、ねたきり老人、痴呆老人など要援護老人も増加することは確実です。又、これにともない家庭生活の状況其の他の事情に依り、母子父子家庭の増加及び少年非行、家庭内、校内暴力など児童生徒をめぐる問題も考えられます。又、障害者の高令

化、重度化の傾向があるのも大きな問題と思われまします。
私たちが一人ひとりにとって基本的な生活の場は家庭であり、地域の中で家族や友人、近隣の人たちとあたたかいふれあいのある生活を送ることはすべての人々の共通する願いです。
この願いを大切に、社会福祉の課題の解決を計るには、地域福祉の視点からの取り組みがなにより大切です。



今回の今宿まつりの費用は次のとおりです。御報告いたします。

費目	金額	内容
宣伝費	12,000	用紙等
舞台費	20,000	おどりの台外
食糧費	30,000	むすび代
照明費	58,400	ケーブル他
連絡通信	12,300	切手他
報償費	58,720	みこし他
謝礼	34,700	アナウンサー他
接待費	17,400	26人
煙火代	7,200	2箇
借料	20,000	カラオケ
反省会	53,465	ビール他
消耗費	25,610	ベニヤ板他
会議費	13,880	実行委企画委員会
雑費	7,295	用紙他
合計	370,970	

ただし

- ケガや病気などで、着用に支障のあるとき
- 郵便物の果配など、ひんばんに乗降を必要とする業務に従事するとき
- 自動車を後退させるときなどの場合は免除されます。

シートベルト着用の効果

- 乗員のケガを軽減します。
 - ・車内やフロントガラスでの衝突を防止する。
 - ・車外放出を防止する。
 - ・水没や火災の際も衝撃で負傷したり気を失うことなく、むしろ早く車外に脱出できる。
- 事故を予防します。
 - ・運転姿勢を正しく保つ。
 - ・運転疲労を軽減する。

正しい着用方法

- ・肩ベルトは首にかからないようにする。胸の部分にこぶしが入る程度のゆるみがあってもよい。
- ・ベルトはねじれないようにする。
- ・腰ベルトは付盤を巻くようにし、こぶしが入らない程度にしめる。

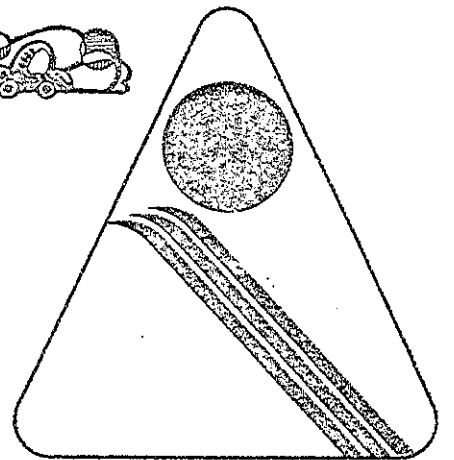
わすれていませんかシートベルト

シートベルト着用が義務づけられました

昭和60年9月1日から施行

道路交通法改正要旨 (法第71条の2関係)

1. シートベルトを着用しないで、自動車を運転してはならないこと。
2. シートベルトを着用しない者を助手席に乗車させて、自動車を運転してはならないこと。
3. 助手席以外の座席の同乗者にもシートベルトを着用させるよう努めること。



シートベルト着用
シンボルマーク

編集後記

「いまじゅくコミュニティだより」を九月、一月、五月と年三回発行する事が決まり、私達がその編集委員に選任されましたが何分初めての事で、いろんな事で戸惑っています。

出来るだけ親しみのある広報紙をと努力を致しましたが御覧の通りで、満足に行く紙面が出来上らない事を深くお詫び致します。

今から回を重ねるごとに、なんとか立派なものにして行き、充実した広報紙になるよう頑張る積りでございます。どうか皆さんに身近なニュース或はご意見等とじしお寄せ頂きますようお願い申し上げます。

編集委員 コミュニティ協議会

副会長 坂本 義人

会長 沢田 小恵子

民生委員協議会 総務 中村 隆雄

今宿体育振興会 中村 恒之

今宿地区子供会 育成連絡協議会 中村 正

徳山交通安全協会今宿支部 福本 康人